

* 暦採用欄の空欄は防除暦に記載のない薬剤

すもも・プルーン登録農薬適用表（殺虫・殺菌）

（R3年11月現在）

用途	毒劇	薬剤名	暦採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名
殺菌殺虫剤		石灰硫黄合剤	○	液剤	散布	10倍	7～10倍	発芽前	—	越冬病害虫・カイガラムシ類・ハダニ類・縮葉病	多硫化カルシウム
							140倍				
用途	毒劇	薬剤名	暦採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名
殺菌剤		アグレプト水和剤	○	水和剤	散布	1000倍	1000倍	収穫30日前まで	2回	かいよう病・黒斑病	ストレプトマイシン
		ベルコートフロアブル	○	フロアブル	散布	2000倍	2000倍	収穫3日前まで	3回	灰星病	イミノクタジンアルベシル酸塩
		ロブラール水和剤	○	水和剤	散布	1500倍	1000～1500倍	収穫前日まで	3回	灰星病	イプロジオン
		オーシャイン水和剤	○	水和剤	散布	3000倍	3000倍	収穫前日まで	3回	灰色かび病・黒星病・灰星病	オキシボコナゾールフマル酸塩
		アンビルフロアブル	○	フロアブル	散布	1000倍	1000倍	収穫前日まで	2回	灰星病	ヘキサコナゾール
用途	毒劇	薬剤名	暦採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名
殺虫剤	劇	スプレーオイル		乳剤	散布		20～50倍	発芽前	—	カイガラムシ類	マシン油
		ダイアジノン水和剤34	○	水和剤	散布	1000倍	1000倍 1000～1500倍	収穫21日前まで	4回	シンクイムシ類 アブラムシ類・ハマキムシ類・アメリカシロヒトリ	ダイアジノン
		サイアノックス水和剤		水和剤	散布		1000倍	収穫21日前まで	2回	アブラムシ類・シンクイムシ類	CYAP
		ダズバンドF	○	ドライフロアブル	散布	3000倍	3000倍	収穫14日前まで	2回	シンクイムシ類・ウメシロカイガラムシ	クロルピリホス
		モスピラン顆粒水溶剤	○	顆粒水和剤	散布	4000倍	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	アブラムシ類・シンクイムシ類 (カイガラムシ類2000倍)	アセタミプリド
		サムコルフロアブル10	○	フロアブル	散布	2500倍	2500倍～5000倍	収穫3日前まで	3回	ケムシ類・ハマキムシ類（シンクイムシ類2500倍）	クロラントラニリプロール
		ガットキラー乳剤	○	乳剤	散布	100倍	100倍	休眠期（落葉後～萌芽前）	1回	コスカシバ・キクイムシ類	MEP
		バリアード顆粒水和剤	○	顆粒水和剤	散布	4000倍	2000～4000倍	収穫前日まで	2回	アブラムシ類・（モモノゴマダラノメイガ・シンクイムシ類4000倍）	チアクロプリド
		フェニックスフロアブル		フロアブル			(200倍)	200倍 4000倍	開花期まで 収穫前日まで	1回 2回	コスカシバ ケムシ類・コスカシバ
バイスイロイドEW		フロアブル	散布	3000倍	3000倍	収穫14日前まで	2回	アブラムシ類	シフルトリン		
用途	毒劇	薬剤名	暦採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名
フェロモン剤		スカシバコンL			枝に巻き付け設置する		40～100本/10a	成虫発生初期～終期	—	コスカシバ	シナンセルア

※適用表に記載されている剤型は、商品上の剤型です。